

平成 25 (2013) 年 11 月定例理事会議事録(案)

事務局 佐藤

日 時： 平成 25 (2013) 年 11 月 29 日(金) 13:30~16:00

場 所： 東京 港区芝大門 大門セミナー会議室

出席者 (敬称略)

理 事：山内会長，木口副会長，杉本副会長，麻生，井田，今西，入澤，鴨田，菅野，神戸，小西，里，佐藤，渋谷，白川，高田，寺嶋，鳥越，西，橋本，柴田，原，平塚，矢島，山浦，渡邊
(出席数/理事総数 26/30)

監 事： 大澤

オブザーバー：中江元会長

事務局： 佐藤，野口，細田

【議長】 山内会長

はじめに事務局から，今回の理事会出席者は 26 名 (理事 30 名中) であり，定款第 30 条第 1 項に基づき成立していることを宣言した。また国際関係委員会の報告のため，元会長中江秀雄氏にオブザーバー参加していただいていることを報告した。

【定例議題】

1. 前回議事録 (平成 25 (2013) 年 10 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2013 (平成 25) 年 9 月，10 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり，了承された。
 - 2.2 2013 (平成 25) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり，了承された。
 - 2.3 2013 (平成 25) 年 9 月，10 月の会員異動
白川庶務主査担当理事より報告があり，了承された。
 - 2.4 2013 (平成 25) 年 9 月，10 月 入会会員の承認
山内会長 (代 白川庶務主査担当理事) より説明があり，審議の結果，異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 国際関係委員会報告
 - 3.1.1 中国での WFO ワークショップ参加報告
中江元会長より説明があり，了承された。
 - 3.1.2 中国学会報告 (済南市)
寺嶋国際関係委員長より説明があり，了承された。
 - 3.1.3 WFC2016 組織委員会報告 (審議事項追加)
寺嶋国際関係委員長よりロードマップの説明がなされ，募金関係も追記するよう依頼された。
展示会の国内テーマ展示において，「日本ならではのものづくりとそれを支える技術力」を展示する企画を立案中。この企画を成功させるためには支部の協力が必要不可欠であるので，各支部に対して展示会推進メンバーを選出頂く旨の依頼を森田氏 (展示会責任者) より支部長に送付するとの提案があり，異議なく承認された。
また，橋本理事から，今回製作する DVD の画像データが古いようなので，できるだけ新しい情報にしてはどうかと提案があった。これを受け，会長からもう少し広く情報を集め，精査するよう指示がなされた。
 - 3.1.4 WFC2016 募金委員会報告
山内会長に代わり，白川理事より募金活動の進め方に関する説明がなされ，了承された。

3.2 長期ビジョン委員会報告

白川庶務主査担当理事より、11月6日に開催された長期ビジョン小委員会の論議内容が報告された。今回は10月26日に高岡での山内会長のご講演を受けて鑄造工学会としてどう取り組むか、という点に関して行った論議結果が報告された。また「理系女子応援プロジェクト」「現場技術者ミーティング」「学生交流会」の振り返りと今後の進め方について報告した。これに対して会長より、各支部で行うにはどうしたらよいか、やり方を考えるよう指示があった。

この後、中江元会長から「編集で気になっていること。」についていくつかの提言があった。論議の後山内会長から「貴重なご意見に対し、検討すること。」と指示された。

3.3 研究委員会報告

神戸委員長より、各研究部会の活動計画と、上期活動状況及び実績報告が行われた。会長から「各部会は目標をきちんと決めて進めること。」とご指示があった。また精密鑄造部会の存続については、一旦区切りをつける、ということで再度（前回の理事会に引き続き）確認された。

3.4 編集委員会報告

西委員長より、第163回全国講演大会における学生優秀講演賞4件が報告され、了承された。

引続き、会誌掲載論文等のカラー化に関する提案がなされた。カラー印刷の原資は編集委員会の経費削減努力で賄い、カラー掲載は編集委員会にて協議・決定するという提案であった。審議の結果、2014年（86巻）4号から開始することで承認された。

3.5 YFE 委員会報告

清水委員長に代わり事務局（佐藤）から下記2件の審議事項の提案があった。

1) 「こども鑄物教室」全国対応版第1弾（10月26日に高岡商工ビルで開催）に引続き、第2弾を素形材月間行事の一つとして、関東支部白木YFE委員長と東京都市大学等々力中学校高等学校で開催した。本件について実施状況及び収支報告がなされた。共に予算内であり、審議の結果、異議なく承認された。この件に関して、新企画「こども鑄物教室」の必要経費は、今後の全国展開を睨んで全体を把握しておく必要があるとの意見が出された。この意見を受けて、支部支払い分もフォロー、全体を把握することになった。例）北陸支部（高岡市）で準備したテント設営等の経費など。

2) 理系女子男子学生応援プロジェクトの開催計画の件

理系女子応援プロジェクトの第3弾として来る2014年2月8日（土）～9日（日）に、室蘭工業大学で、札幌新川高校の1、2年生20名（男子10名＋女子10名）を対象に開催を計画する旨、提案された。本件実施予算として長期ビジョン活動基金から400千円を引き当てる旨、異議なく承認された。

これに対し、白川理事より、今回は清水委員長の指導の方法等をきちんとデータベース化する目的で本部から白川理事、佐藤事務局長が参加する予定だが、ほかに参加できる方が居られればご協力お願いしたいと依頼された。

3.6 企画委員会報告

橋本委員長より、下記2件の実施報告及び事務局佐藤から収支報告が行われた。

3.6.1 高岡で開催した「現場技術者ミーティング」の実施状況及び参加者のアンケート結果が報告された。研修そのものは大変好評であったが、開催時間の関係で講演を聞くことができなかったという声があげられた。山内会長から好評というのは「取り上げたテーマ」なのか「なぜなぜ分析の手法」なのか、と質問があり「両方ではあるもののテーマが大切であろう」と説明された。なお収支報告は異議なく承認された。

3.6.2 「学生交流会」は、今回は前回の振り返りのもと開催したが、先生方のご協力もあり前回より盛り上がった結果になったと報告された。収支報告は異議なく承認された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 第163回全国講演大会参加者数の報告

事務局より、第163回全国講演大会参加者数の最終報告がなされた。

大会登録者805名（含む鑄造協会140名）と大変盛況な大会になった。

4.2 技術講習会「鑄造品の真の不良要因をとらえ、的確な不良対策を考える」収支報告の件

事務局より10月25日に開催した技術講習会「鑄造品の真の不良要因をとらえ、的確な不良対策を考える」について収支報告がなされ、異議なく承認された。

4.3 各種若手研究者奨励・助成公募の件

事務局より2014年度の各種若手研究奨励・助成・支援に関する展開をした。今年度は各制度共に規程の変更を行っており、その変更内容について説明がなされた。これらの募集内容に関し「鑄造工学」誌及び工学会ホームページに掲載する旨、異議なく承認された。

奨励賞の推薦申請期限について、規程と提案内容に矛盾があったため、規程通り進めることを確認した。

4.4 第164回全国講演大会開催のお知らせ（関西支部主催）

渡邊支部長より、2014(平成26)年5月30日から6月2日に第164回全国講演大会を京都市の京都市勧業館(みやこめッセ)で開催する旨、報告され了承された。今回は技術講習会の内容及び工場見学会の計画を主体に報告された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 2014・2015(平成26・27)年度代議員選挙結果の件

事務局より、代議員の選挙結果について報告された。今回は種々の投票率向上対策を行った結果、全体で54.4%と前回の51.0%に対して3.4%向上した。

支部別にみると、北海道支部は70.0%(+5.3%)と一番高い投票率であった。前回投票率が低かった関東支部及び東海支部は、それぞれ52.9%(+7.1%)、51.4%(+6.4%)と向上した。なお、北陸支部、東北支部は投票率が低下したが、55.8%、58.2%という結果であった。

当選者の氏名と、選挙管理委員会での確認結果(議事録)に基づき、選挙結果は異議なく承認された。

5.2 2014・2015(平成26・27)年度理事・監事選挙実施計画の件

事務局より、選挙実施計画の説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

5.3 2014(平成26)年度表彰(6賞)推薦状況と選考委員会について

事務局より、去る9月4日に各理事等にメールで展開した2014年度の6賞推薦依頼に関し、推薦状況を紹介した。また選考委員会メンバー、選考委員会日程を提案し審議の結果、異議なく承認された。

6. 各種規程類整備：審議・承認の件

白川理事より学会表彰内規(6賞)6件について、見直し内容の説明がなされ、審議の結果、異議なく承認された。

7. その他の事項

7.1 支部長会議開催の件

白川庶務主査担当理事より支部長会議開催の提案があり、審議の結果、異議なく承認された。

第1回目は2014年7月の理事会開催日の午前中を予定する。

7.2 「鑄鉄溶解ハンドブック」改定作業開始報告

木口副会長より、題記作業を開始した旨報告された。次回理事会で詳細説明をする。

7.3 日本鑄造工学会パンフレット更新の件

事務局より既存パンフレットの記載内容が実態から変更されているため、WFC2016募金活動でも活用できるよう、これを更新する予算100千円の提案が出され、審議の結果、承認された。

7.4 2013年度書籍販売状況報告

事務局より2013年度の書籍販売状況を2012年度との対比で紹介された。

7.5 事務局PC4台更新の件

事務局より事務局で使用のPC4台がXP対応のため、XPサポート体制終了に伴い更新したい旨提案され、審議の結果、承認された。

7.6 次回理事会開催日及び2013年度の開催日の件

事務局より、山内会長に代わり次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2014(平成26)年1月22日(水)13:30~16:50

【場所】東京港区芝大門 大門セミナー会議室(大門KRビル5階)

【補足】会長、監事1名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】差替え資料 「WFC2016募金趣意書」両面印刷A4 2枚

以上